

## 年末年始の過ごし方(読書の勧め)

12月19日の授業を終えると、冬休み(年末年始休み)です。コロナ禍のため今年の前期は遠隔授業が主でしたが、後期は対面授業で学習することが多くなり、児童生徒の皆さんも力を付けてきました。また、いろいろな行事も制約を受ける中、日本の伝統文化の学習も行うことが出来ました。これからも更に国語力を付けていくため、日本語(国語)学習をしっかりとやっていきましょう。また、日本の伝統文化への理解も深めていけるとよいですね。



休み期間中の過ごし方ですが、児童生徒の皆さんの中には、国語の「読解力」に自信が持てない人もいますので、まずは「音読」に力を入れてみましょう。音読には、「目で見ると」「声に出して読む」「その声を耳から聞く」と言った、視覚や聴覚を使っただけの学習が可能で、記憶力を鍛える効果もあるそうです。音読が不十分な場合は、すらすら読めるようになるまで繰り返し読んだり、その本の内容についての感想を考えたりすることで、読解力は上がります。そのため**読書をお勧めします**。補習校の図書室にはたくさんの本があり、教科書で紹介されている本や児童生徒の皆さんからのリクエストに応えた本もあります。この冬休みの間にたくさん本に出会えるとよいですね。

学 年	図書担当の先生からのおすすめ本	著 者 名
1年生	ライオンとネズミ	蜂飼 耳
2年生	チンパンジーとさかなどろぼう	ジョン＝キラカ(作) 若林ひとみ(訳)
3年生	スリランカのお話 ふしぎな銀の木	シビル＝ウェッタシンハ(絵) 他
4年生	葛飾北斎 世界を驚かせた浮世絵師	芝田 勝茂
5年生	勇気の花がひらくとき やなせ……	梯 久美子
6年生	糸子の体重計	いとう みく

図書の先生  
推薦の本

中学生は、興味のあるジャンル(得意なジャンル)から本を選ぶとよいです。

### 読書にはどういう効果があるのかな？

本が好きな人に「読書をするとうどんな効果がありますか？」と聞いてみると、いろいろな答えが返ってきます。まとめてみると次のようになります。

- ① 言葉が増え、話題に対応できる。
- ② 多くの情報が入り、自分の意見が持てる。
- ③ 想像力が広がり、感性豊かになる。
- ④ 偉人の考えや言葉に触れ、目標が持てる。



など、「**国語の力だけでなく、心が豊かになり、新しい世界が広がる**」ように思います。

## 水書体験の実際(2)

2020/12/12実施



### シンガポール日本語補習授業校の学校方針(使命)

補習授業校の**使命**は、「地域に開かれた日本語補習校」として、多様な文化的背景をもった子どもを対象に、それぞれの児童生徒や保護者のニーズに応じた日本語及び日本の伝統文化に関する教育を行うことを通して、国際社会に生きる子どもの成長を促し、支援することを使命とする。

となっています。そのため補習校では**目指す学校像**として、

**「楽しい学校、来たくなる学校、連携する学校」**(主体は児童生徒)

を設定し、以下のことを推進しています。

○**楽しい学校**とは、安全で安心して学ぶことができる学校で、一人一人が活かされ、自信を持って、輝いて活動できる学校であること。

○**温かい学校**とは、認め合い、支え合うことができる学校で、一人一人の個性が大切にされる学校であること。

○**協働・連携する学校**とは、保護者・地域のニーズを反映させ、保護者との連携を図る学校で、関係機関からの人材活用を教育に生かすことで日本の伝統文化の理解を深める学校であること。

### 日本の祝日と行事予定

#### 【1月の日本の祝日】

1月 1日(日) 元日

1月11日(月) 成人の日

#### 【1月の行事予定】

1月 9日(土) 冬休み明け授業開始 平常授業

1月16日(土) CRT学力テスト

1月23日(土) 平常授業

※午前中：入学希望者対象学校説明資料等配布(1/22, 23)

1月30日(土) 遠隔授業(日本人学校登校日のため)

休み期間中に、新年の目標をしっかりと決め、継続して取り組んでいきましょう。また事件・事故に気をつけて健康で過ごし、1月9日には元気な姿で登校して下さい。